

「チーム医療」が医療を安全にする

医療現場でのコミュニケーション改善を目指した研修です。
いま、流行の「Team STEPPS(チームステップス)」が学べます。

ぜひとも、あなたの医療現場で再現し、「チーム医療」推進活動としてお役立てください。チームでの参加をお待ちしています。

東邦型
CRM
研修

忙しい臨床現場を限られた人数で、より高度な医療を遂行することが望まれている



現場型チームでの「茶番劇」研修



楽しんで笑いましょう・120分

みんなが集まること(gather)、

・会話する
・世間話をする
・意外な能力に気づく

そしてチームで話し合いをすること(discuss)、

・同じ姿勢を体験する
・同じ思いを体験する

シナリオを作り(make)して、

コミュニケーションの場です

そのシナリオによって「茶番劇」として演じ(act)、

そして、「ツール」が使えるか評価しよう(brief)。

・壁が低くなる
・話しやすくなる
・身近に感じる

「茶番劇」で学んだことが自然の形で臨床の現場でも行われるようになることが大切で、研修チームの結束がチーム医療の実践に繋がるのが理想的です。

1. チームステップスのツールである Two challenge ruleや SBAR、CUS、フリーフィング、ハドル、ネフリーフィング、チェックバック、DESCなどが7つなどについて学ぶ。
2. どの場面をシナリオにするか、どのツールをシナリオに入れるか、話し合う。
3. シナリオを作る。
4. シナリオを演じる。

臨床と同じチームメンバーでの研修

臨床現場で使える工夫



研修の風景：

平成24年7月東邦大学医療センター3病院
セイフティーマネジャー研修会

場所： ウィンストンホテル・ユーカリ(京成ユーカリが丘駅直結)

日時： 平成25年1月20日(日)AM9:30~PM5:00(受付9時~)

本研修は、厚労省の平成24年度「チーム医療普及推進事業」の委託をうけてのワークショップです。受講者には、参加証・研修ビデオ(プレゼン内容・発表風景)を授与いたします。

主催：東邦大学医療センター大森病院
共催：東邦大学医療センター大橋病院
東邦大学医療センター佐倉病院

ワークショップ参加希望者は、
anzen@sakura.med.toho-u.ac.jp まで
メールにてお申し込み下さい。
先着70名、参加費一人2000円
(昼食お弁当・DVDを含む)です。